

第20回伊方地域原子力防災協議会作業部会 議事概要

1. 日 時

平成31年1月28日（月）15：30～16：00

2. 場 所

テレビ会議

3. 出席者

国 : 内閣府、原子力規制庁、経済産業省、海上保安庁

関係自治体等 : 愛媛県、愛媛県警察本部、山口県、大分県

オブザーバー : 伊方町、八幡浜市、大洲市、西予市、宇和島市、伊予市、
内子町、上関町、四国電力株式会社

4. 議 題

(1) 「伊方地域の緊急時対応」の改定について

(2) その他

5. 概 要

(1) 「伊方地域の緊急時対応」の改定について

内閣府から、伊方地域の緊急時対応の主な改定項目について、以下のとおり説明を行い、参加機関から改定項目について了承を得た。

○ドローンを活用した情報収集体制の強化

・ドローンによる住民避難に必要な避難道路等の被災状況の把握

○大分県への避難に係る連携体制の強化

・海路避難時の避難先となる大分県との情報共有システムの整備

○予防避難エリアにおける対応の充実化（ケース3：海路避難、空路避難）

・ケース3における避難経路等の明確化

○自然災害時における防護措置の具体化

・台風時などの警報等発表時には、「無理に避難せず屋内退避を優先

・地震時などに家屋等にて屋内退避ができない住民等の対応策の
具体化

- 臨時災害放送局による住民への情報伝達体制の強化
 - ・臨時災害放送局（FM放送）を開局し、自家用車等により避難中の住民に避難指示の内容等の情報を提供

- 原子力災害時における医療体制の強化
 - ・原子力災害拠点病院、原子力災害医療協力機関の指定等による医療体制の強化

- 安定ヨウ素剤の配備等の充実
 - ・乳幼児向けゼリー状安定ヨウ素剤の備蓄・配布及び国における安定ヨウ素剤の備蓄

- 冷却告示の対象である1号機に係る対応の明確化
 - ・1号機に係る原子力災害対策重点区域は、PAZなし、UPZ概ね5km圏内
 - ・1号機に係るUPZ内住民の一時移転等の対応の明確化

(2) その他
特になし。

以 上